

プラレンに関するQ&A

1. プラレンと軽量鉄骨を固定する場合に使用するビスの指定は？

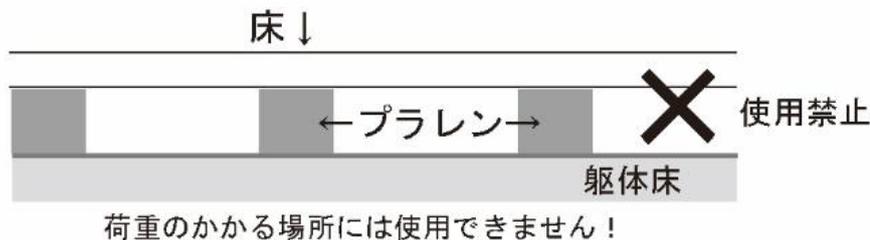
A. 長さ 20 mm以上の軽天ビスをご使用ください。
(釘はご利用できません。)

2. プラレンと躯体を接着する際に接着剤の指定は？

A. カタログ表面の推奨接着剤をご使用ください。

3. 屋外での使用や、内装軽天下地以外で使用することは可能か？

A. プラレンは軽天間仕切り用パッキン材です。それ以外での用途はご遠慮下さい。
特に置床下地など、荷重のかかる用途には適していません。

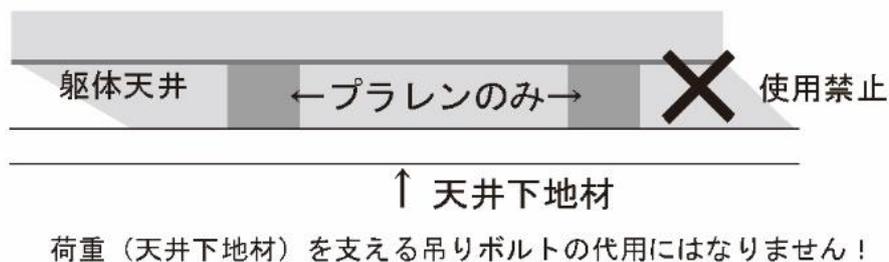


4. エンボス加工面以外に接着剤を塗布して使用できるか？

A. 接着強度が確保できないため、必ずエンボス加工面に接着剤を塗布してください。
(30 mmと 40 mmの二面にエンボス加工あり)

5. 天井の吊りボルトは付けられるか？または吊りボルトの代わりにはなるか？

A. 使用できません。吊りボルトも付けられません。



6. 内装用途で防火上使用できない場合はあるか？

A. 居室での使用は大丈夫です。但し、下地材ともに不燃材料を使用しなければならない箇所は使用できません。(避難階段等の不燃材料仕上箇所等)

7. 包装がPP不織布袋だが、メリットは何か？

A. プラレンを使い終わった後は、現場の残材等を入れるガラ袋（ゴミ袋）としてご利用できます。

※その他、ビスの引き抜き強度、熱伝導率などは、表面カタログを参照下さい。